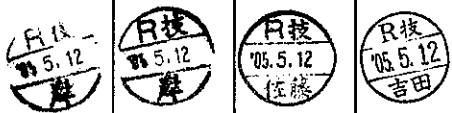


△の数	訂	正	記	事	設計	検図	年月日	△の数	訂	正	記	事	設計	検図	年月日
△								△							
△								△							
適用規格															
定 格	使用温度範囲		-25℃ ~ +85℃				保存温度範囲		-10℃ ~ +60℃						
	電 圧		AC 150 V , DC 200 V												
	電 流		2 A				適合ケーブル		φ 5 ± 0.2						
性 能															
	項 目		試 験 方 法				規 格				QT	AT			
構 造	外観、構造及び仕		目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。				○	○			
	上げ										○	○			
電 氣 的 性 能	表示		目視にて確認する。								○	○			
	接触抵抗		単位コネクタを DC 1 A で測定する。				10 mΩ以下				○	○			
	絶縁抵抗		DC 100 Vで測定する。				1000MΩ以上				○	○			
機 械 的 性 能	耐電圧		AC 500 Vの電圧を1分間印加する。				せん絡・絶縁破壊がないこと。				○	○			
	コネクタの挿抜力		—————の鋼製ピンで測定する。				挿抜力 —————N以上				—	—			
	コネクタの挿抜力		適合コネクタで測定する。但し、ロック機構を含む。				挿抜力 35 N以下				○	—			
	繰り返し動作		1000 回の抜き差しを行う。				単位コネクタの接触抵抗: 15 mΩ以下				○	—			
	耐振性		周波数 10 ~ 55 Hz, 振幅 0.75mm, 加速度 — m/s ² で3方向各2時間試験する。				①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと				○	—			
	耐衝撃性		加速度490m/s ² , 持続時間11ms 正弦半波3方向各3回試験する。				①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと				○	—			
	コンタクト保持力		圧着結線された適合コネクタを組み込み後、電線に引張荷重を加えた時、規格値以上のこと。				20 N以上				○	—			
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性		温度 40 °C, 湿度90 ~ 95 %中に96時間放置する。				①絶縁抵抗: 5 MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 50 MΩ以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと				○	—			
	温度サイクル		温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間 30 → 10 ~ 15 → 30 → 10 ~ 15 分を5サイクル試験する。				①絶縁抵抗: 1000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと				○	—			
	塩水噴霧		濃度5%の塩水、48時間放置する。				はなはだしい腐食がないこと。				○	—			
	耐熱性		温度 +85 °C中に96時間放置する。				破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—			
	耐寒性		温度 -55 °C中に96時間放置する。				破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—			
備考															
注 上記規格値は適合コネクタを組み込んだ状態での値を示す。															
製 図 設 計 検 図 承 認 出 図															
															
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。															
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目															
製品規格表															
製品名															
HR10A-7P-4PC (73)															
製品コード															
CL110-0501-1-73															
1															